

稲田の子

いよいよ、12日に運動会です

校長 糊 澤 実

稲田小学校第88回目の運動会が、12日（日）に行われる予定です。お天気に恵まれるよう、お祈りします。先週2日間ほど、雨のためグラウンドを使うことができない日が続きましたが、今週は、なんとかいけそうですね。「みんなで団結 深まる絆」のスローガンのもと、一人一人が、自分の持ち味を発揮してくれるよう期待しています。練習場面の一部を紹介します！



まずは、しっかりと準備体操を！



話をしっかりと聞いて！

何個入ったかな？
玉入れの練習場面です。



「こっちだよ！」
リレーの練習場面です。



気持ちを一つに！ リズムの練習場面です。

「成功」とは？

「成功とは、失敗しても、失敗しても、失敗しても、あきらめずにやり遂げることである」というような話を聞いたことがある人は、多いと思います。

また、この類いの本も多く、それらには必ずと言ってよいほど、たくさんの偉人の伝記が載っていたりしますね。その中に必ず出てくるのが、その人たちの“挫折”の話です。

でも、“挫折”ってだれにでもあるものですよね。（ない人がいたら、ごめんなさい。）

別の言い方だと“かべ”となるのでしょうか。この“かべ”を越えるために“あきらめない”ということをし繰り返した人が偉人であると書かれていました。偉人にはなれなくても、この“かべ”に当たるという状況は、私たちも同じですよね。（成功、達成へのプロセスは、共通。）子どもたちには、自分が決めた目標を達成するまで“あきらめない”ということ、どういうことなのかをしっかりと考えてほしいと思います！

一度や二度や、いや三度や四度・・・失敗したとしても・・・。また、その状況を励まし続けることをあきらめない存在も大切ですね。

学校教育指導訪問

毎年のように教員として採用される「初任者」教諭が本校には近年、毎年着任しています。この初任者には、「初任段階教員研修」として初任の年のみならず、最初の5年間での校内外の研修が義務づけられています。今年には本校に2名の初任者が着任し、これで初任段階研修の対象教諭は全部で5名になっています。毎日、熱心に子どもたちへの指導をしながら研修を進めています。

こうした中、過日学校教育指導訪問が行われ、十勝教育局と帯広市教育委員会の指導主事の皆さんが来校され、全学級の授業参観や初任者の授業参観をもとにした、学校運営全般についての指導を受けました。

指導の中では、黒板の書き方や言葉遣い、授業全体の構成等授業作りの進め方などについて、細かな部分まで丁寧に指導を頂きました。

昨年度来から、本校では若手教員を育成することが、学校の力を伸ばし、子どもたちに確かな力を育むことにつながることを意識した取組が進められています。今後も、指導する者の責任として、子どもの健やかな成長と将来の自立の基盤作りとして、教職員が互いに切磋琢磨しながら指導技術を高め合っていくように取組を進めていきます。



写真：4の2 高野まどか教諭の授業から

全力でお子さんが力を発揮するために 毎日のすがたを見て、声をかけてあげてください

1. 動きやすい服で登校していますか？

今年はこのほか寒暖の差が大きい様子です。気温の変化に対応できる、脱ぎ着がしやすいよう服で登校をお願いします。

2. 靴のサイズはちょうどよいですか？

足のサイズにあった靴を履きましょう。お子さんが力を発揮できる大きなポイントです。走りやすく履き慣れているか確かめましょう。

3. 生活のリズムはどうですか？

毎日の練習で疲れがたまってくる時期です。ちょっとしたことで思わぬけがや事故を呼ぶことも。学校家庭とも危険予測の声かけをし、早寝、早起きをお願いします。

4. 栄養のバランスを。朝ご飯はとっていますか？

1日に1～3時間ほどの屋外での学習が続きます。朝食は欠かせません。本番にむけてしっかりバランスのとれた食事をお願いします。

5. 無理をせず、調子が悪いときは担任へ！

大きな流行はありませんが、毎朝体調不良による欠席の電話連絡を受けます。集団での統率された動きをとることは、競技以上に緊張し、がんばり過ぎてしまいがち。調子が悪いときは遠慮なく担任へ伝えて、しっかり休んで下さい。学校でも健康観察、様子観察に努めます。

運動会に向けて 全校練習から

今週に入り、例年よりは気温は低めなもの、蝉時雨が聞こえてくるなど、日差しが少しずつ強くなってきています。全校での全体練習がはじまり、明日は総練習を控えるなど、本番へ向けた動きも大詰めを迎え、運動会へ向けた雰囲気がいっそう盛り上がってきています。子どもたちは持たせていただいている水筒でこまめに水分補給をしながら、一生懸命に頑張っている練習に取り組んでいます。

毎年お伝えしていることですが、集団行動を通した子どもを育てる場として、1年の教育活動の中でも、この運動会へ向けた取組は大きな意味があります。競技に取り組むこともさることながら、教師の話や指示等を集中して聞きながら、状況を判断して、スピーディーに行動できる力を鍛える場として、子どもたちは緊張感をもって取り組んでいます。ご家庭では、毎日練習に疲れて帰ってくるお子さんの姿が見られることと思われます。ぜひ、がんばりを認めていただき、励ましの声かけをお願いします。学校では一人一人が目標を持ちながら、目標を追求し、他と協調し合うことにより、みんなが成長しあえる場となるように、本番へ向けて、引き続き一人一人への声かけを進めていきます。

稲田小を支えるボランティアのみなさん
潤い、彩り、心の育みをありがとうございます！

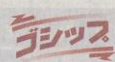
写真左：屋外での活動を支える外トイレ。地域の中村さんが週に3回、掃除をしてくださっています。運動会中もペーパーの交換に来ていただけます。ありがたいことです。きれいに使いたいですね。

写真中：地域の松岡さんが今年も職員玄関にお花を定期的にいけてくださっています。心のオアシスです。

写真右：いなっ子ワールド放課後版の第1回目は人権かるた。人権擁護委員の皆さんの協力もいただきました。(新聞記事より)



六月一日十勝毎日新聞掲載記事より。
今年の「いなっ子ワールド」も楽しくなりそうですよ。合音随時募集中！



○…帯広市の子ども居場所づくり事業を行う地域ボランティア「稲つ子応援隊」(中村幸子代表)は5月30日、稲田小学校(湖澤実校長)で「人権かるたとり」を開いた＝写真。帯広人権擁護委員協議会(岩

倉雄一会長)が協力し、約70人が参加した。○…4～6年生は気に入ったかるたの言葉を一人一人、発表。長澤実衣那さん(5年)は「『これからも 優しい気持ちを忘れずに』という言葉が心に残った。みんなが優しい気持ちになれば、世の中も優し

さでいっぱいになる。○…かるたとりを楽しんだ後、岩倉会長が長さの違うロープを一本にする手品を披露。「世の中はみんなが平等。尊重し合う社会を目指そう」と呼び掛けると、児童の思いも一つに。

運動会保護者席くじは、本日7日に家庭数でお子さんが引きました。

本日中にお子さんから確実にくじをお受け取り下さい。

席取りは11日(土)。くじに書かれた時刻に学校グラウンドへお集まりください！